



ASP.NETを何に使う? - Part2 - ~グーグルWebサービス編

葛西 秋雄 | 有限会社フレンドリーソフト
KASAI, Akio | <http://www.friendlysw.com/>

はじめに

前回のPart1では、アマゾンのWebサ

Level

1 2 3 4 5

Technology Tools

Visual Basic

Visual C#

Visual C++

SQL Server

Oracle

Access

ASP.NET

Other:

↓
Visual Studio .NET 2003

Google Web APIs

Samples

この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、
<http://www.shoetisha.com/mag/windev/>
からダウンロード可能です。

ービスを利用して書籍を検索するサンプルを紹介しました。Part2では、グーグルのWebサービス (Google Web APIs) を利用したサンプルを紹介しします。

グーグルのWebサービスを利用すると、検索結果をDataGrid、Data Listなどのデータコントロールに表示したり、RSS (Really Simple Syndication) 形式で情報を提供することができます。また、ASP.NET Mobileコントロールを使用することにより、携帯電話などのモバイルからもグーグルを利用することが可能です。

グーグルWebサービスを利用するための前準備

●グーグルのWebサービスを追加する

VS.NETからグーグルのWebサービスを利用するには、事前に以下の設定を行なう必要があります。

①Web参照の追加

ソリューションエクスプローラの「参照設定」を右クリックして「Web参照の追加」を選択します。

②WSDLのURL入力

「Web参照の追加」が表示されたら、「URL」に次のURLを入力して「移動」ボタンをクリックします。

<http://api.google.com/GoogleSearch.wsdl>

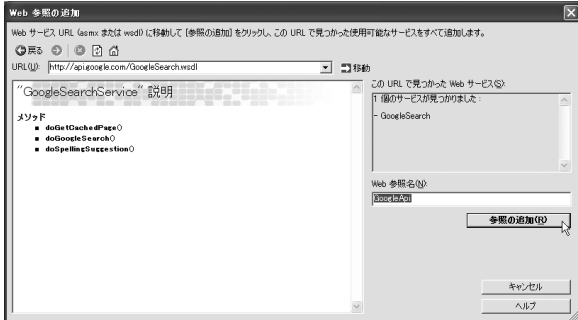
③Webサービスを追加

「Web参照の追加」にWebサービス (GoogleSearch) が表示されたら、「Web参照名」に「GoogleApi」を入力して「参照の追加」ボタンをクリックします (図1)。すると、ソリューションエクスプローラの「Web References」に「GoogleApi」が表示されます。

●Googleクラスを作成する

ソリューションエクスプローラのプロジェクトを右クリックして、「追加」-「新しい項目の追加」を選択します。

図1: 「Web参照名」に「GoogleApi」と入力したら、[参照の追加]をクリックする



「新しい項目の追加」ダイアログが表示されたら、「テンプレート」から「クラス」を選択します。「ファイル名」に「Google.vb」と入力し、「開く」ボタンをクリックします。クラスのコードビューが表示されたら、リスト1のコードを入力して保存します。

GoogleのWebサービスを利用するには、以下のサイトからアカウントを作成してライセンスキーを取得する必要があります。リスト1のGoogleSearchメソッドの引数 (key) には著者のライセンスキーが指定されていますので、ご自分のものと置換してください。

<http://www.google.com/apis/>

GoogleSearchメソッドを実行するには、表1に示すような引数を指定する必要があります。たとえば、キーワ

リスト1: GoogleのWebサービスを利用するクラス (Google.vb)

```
Imports System.Data

Namespace GoogleServices
    Public Class Google
        Public Shared Function GoogleSearch( _
            ByVal query As String, _
            Optional ByVal key As String = _
                "kPem4GHuhC1zlwojdkRbyYxGDFr3UuI", _ ← 要書き換え
            Optional ByVal start As Integer = 0, _
            Optional ByVal maxResults As Integer = 10, _
            Optional ByVal filter As Boolean = True, _
            Optional ByVal restrict As String = "", _
            Optional ByVal safeSearch As Boolean = False, _
            Optional ByVal languageRestrict As String = "lang_ja", _
            Optional ByVal inputEncoding As String = "", _
            Optional ByVal outputEncoding As String = "" _
        ) As DataView

            If query Is Nothing Then
                Return Nothing
            End If
            Dim ws As New GoogleApi.GoogleSearchService
            Dim results As GoogleApi.GoogleSearchResult = Nothing
            Try
                results = ws.doGoogleSearch(key, query, start, _
                    maxResults, filter, restrict, safeSearch, _
                    languageRestrict, inputEncoding, outputEncoding)
            Catch ex As Exception
            End Try
            Return GetDataView(start + 1, results)
        End Function
    End Class
End Namespace
```

ード「Ajax」を検索して結果を取得するには、次のように記述します。

```
Dim dv As DataView = GoogleSearch("Ajax")
```

GoogleSearchメソッドの検索結果としてDataViewが返されます。DataViewは、表2に示すような列から構成されています。

Googleの検索結果をDataGridに表示

GoogleのWebサービス経由で検索した結果を、DataGridに表示するサンプルを作成します。

DataGridを配置する

新規Webフォームを作成したら、ツールボックスからTextBoxとButtonをドラッグ&ドロップします。デザイナーにTextBox1とButton1のオブジェクトが作成されたら、<fieldset>…</fieldset>タグで囲みます。

```
<fieldset>
  <asp:textbox id="txtSearchTerm" runat="server"
    Width="20em"></asp:textbox>
  <asp:button id="btnSearch" runat="server" Text="検索">
  </asp:button>
</fieldset>
```